

平成 25 年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

(平成 25 年 1 月～平成 26 年 3 月)

鎌倉女子大学環境安全管理委員会

平成 26 年 5 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 学校法人鎌倉女子大学『研究倫理規程』 学校法人鎌倉女子大学『研究倫理委員会及び倫理審査規程』 学校法人鎌倉女子大学『環境安全管理委員会規程』 学校法人鎌倉女子大学『実験動物取扱規程』
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・学校法人鎌倉女子大学『環境安全管理委員会規程』 ・学校法人鎌倉女子大学『実験動物取扱規程』 ・平成 24 年度 各種委員会名簿 ・平成 25 年度 各種委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 実験動物の取扱いに関する事項は環境安全管理委員会（以下「委員会」という。）の所管であり、委員会は適正に運営されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料
学校法人鎌倉女子大学『実験動物取扱規程』
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)
実験動物取扱規程において、動物実験を実施する場合には、動物実験計画書を委員会に提出しなければならないこと、実験計画の審査については委員会の所管とすること、実験終了後速やかに実験終了報告書を委員会に提出しなければならないことが定められている。また、動物実験計画書等の様式についても定められている。さらに、平成 25 年度委員会において、申請を要する動物の範囲について審議した結果、脊椎動物を実験に使用する場合は動物実験計画書を提出することが決議された。
4) 改善の方針、達成予定時期
特になし

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料
学校法人鎌倉女子大学『実験動物取扱規程』
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)
実験動物取扱規程により、組み換え DNA 実験、発ガン性試験、変異原性試験に用いられる危険な物質、あるいは病原体、その他の危険物質等を扱う動物実験を行う場合には、必ず委員会の審議を経なければならないこととされている。
4) 改善の方針、達成予定時期
特になし

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれている。
<input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
<input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
学校法人鎌倉女子大学『実験動物取扱規程』
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)
大学内で実験動物の飼養保管の用に供している動物実験室について、動物実験室管理責任者が定められており、基本的な管理体制が整備されている。
4) 改善の方針、達成予定時期
特になし

6. その他(動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

特になし

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。
<input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
<input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
鎌倉女子大学環境安全管理委員会議事録

<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>委員会は、実験動物取扱規程に基づいて活動し、適正に機能している。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし</p>

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物実験計画書 ・実験終了報告書 ・変更届 ・実験責任者の自己点検報告書
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>動物実験計画書及び終了報告書の提出状況について委員会に報告され、必要な審議が行われているが、申請を要する動物実験の範囲等については平成 25 年度委員会において確認された。また、実験動物数に変更があった場合の変更届が速やかに提出されていない例がみられた。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>委員会から教員に対し、動物実験計画書、変更届等の提出について周知徹底していくこととした。</p>

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。</p>
--

<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物実験計画書 ・実験終了報告書 ・実験責任者の自己点検報告書
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>3R を遵守することなどにより、動物実験が安全かつ適正に実施されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし</p>

4. 実験動物の飼養保管状況

（実験動物管理者の活動は適切か？ 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか？）

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実験責任者の自己点検報告書
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>専用の飼育装置において、実験動物取扱規程等に沿った飼養環境のもとに、適正な飼養保管が行われている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし</p>

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

1) 評価結果
<input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
・動物実験室管理責任者の自己点検報告書
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)
動物実験室内の設備はおおむね適正に維持管理されているが、空調付近に結露による不具合がみられた。
4) 改善の方針、達成予定時期
改善を要する箇所については、施設管理担当部署と連携し対処していく。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
教育訓練用教材「動物実験の実践倫理」 (著作:北海道大学大学院獣医学研究科 鍵山直子 / 伊藤茂男 協力:動物実験関係者連絡協議会)
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)
新たに動物実験を申請した教員と新任の実験助手を対象に教育訓練用教材を用いて対応した。
4) 改善の方針、達成予定時期
特になし

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none">・「動物実験に関する自己点検・評価報告書」(平成26年5月12日委員会資料)・「動物実験に関する情報」(同上)
<p>3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>平成26年5月に、自己点検・評価を行い、これに基づく「動物実験に関する情報」及び「動物実験に関する自己点検・評価報告書」を環境安全管理室において閲覧に供することとした。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>委員会において、動物実験に関する情報公開の方法について、ホームページによることを含め、引き続き検討することとする。</p>

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

<p>特になし</p>
